

【意見の概要とそれに対する市の考え方】

No	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>整備に当たっては、遺跡本体にとどまることなく、下助渚所有の農業用溜池～志田平集落裏手の林道を経由して七湊集落野球場まで一体を里山のウォーキングコースとして整備していただきたいです。</p>	<p>現在の史跡の園路は旧神納東小学校側の発掘調査時の作業道を利用した仮園路のみとなります。本計画では下助渚堤側の園路を整備し、周遊コースを設定することを盛り込んでおります(第9章第2節-2.-(4))。ご指摘の通り、下助渚堤～七湊集落センターまでの林道については史跡見学のルートとしても、里山散策のウォーキングコースとしても非常に有用性が高いものと認識し、第9章第2節-2.の「(5) 公開・活用に必要な移設の整備」において取り上げております。令和6年度策定予定の「整備基本計画」に向けて、具体的な方法等を検討していくとともに、各関係各所と調整を図ってまいります。</p>
2	<p>旧神納東小学校裏手から遺跡に向かう急な山道を10分程度登ると、山上に山元遺跡の住居跡があります。住居跡から南西方向に眼を向けると、眼下に日本海東北自動車道が新潟方面に延びております。高速道の周辺はすべて田んぼです。その歴史的価値のある遺跡を活用すると共に、山上から西側に下ると下助渚の堤(農業用の溜池で、現在は何も利用されていない)から志田平裏手林道を通り七湊農村公園に至る小高い丘陵地帯の自然を一体として活用した開発を考えていただければと思います。</p> <p>弥生時代の環濠集落跡を見学し、弥生人の生活に思いを巡らせ、里山をゆっくり散策することができるようになれば、てごろな自然散策の場としても重宝されるはずで。遺跡見学と周辺の自然を満喫できるルートとして遊歩道が整備できれば、この地域を訪ねる人も必ず増えてくると思います。</p>	<p>村上市屋内遊び場を含む旧神納東小学校跡地は本史跡の東側導入部に適した場として、第7章第2節では「C-1地区：活用に資する地区」と区分しております。この地区のあり方、方向性につきましては今後関係部署と協議・調整を図りながら、来訪者の利便性を高めてまいりたいと考えております。</p> <p>遺物の展示につきましては、現在、朝日地域に所在する「縄文の里・朝日」の一部を常設展示しており、今後も継続し、拡充していく方向でありますが、現地においても遺物を含め、史跡の導入が</p>
3	<p>保存活用については概ね基本方針に沿う形で順次進められるのであればいいと思いますが、せっかくなら村上市屋内遊び場をふくめた範囲で公園として整備できないかと考えます。また、遺物についても展示してほしいです。(レプリカでも良いかと思ひます)</p>	<p>村上市屋内遊び場を含む旧神納東小学校跡地は本史跡の東側導入部に適した場として、第7章第2節では「C-1地区：活用に資する地区」と区分しております。この地区のあり方、方向性につきましては今後関係部署と協議・調整を図りながら、来訪者の利便性を高めてまいりたいと考えております。</p> <p>遺物の展示につきましては、現在、朝日地域に所在する「縄文の里・朝日」の一部を常設展示しており、今後も継続し、拡充していく方向でありますが、現地においても遺物を含め、史跡の導入が</p>

		必要と考えておりますので、いただいたご意見を今後の整備・活用の参考にさせていただきます。
4	遺構の保存を考えると現地案内にAR技術を利用しての当時の様子の再現などが最適と考えます。(可能なら動画やアニメーションもあると良いですが)	ご指摘の通り、遺構の保存を図ったうえで、来訪される方々の史跡への理解を促す活用・整備が必要となります。本計画では第8章第2節-4および第9章第2節-2-(3)でご意見に係る部分を取り上げており、視覚的な情報提供に取り組んでまいります。今後、具体的な方法や内容を検討する際にはご意見を参考にさせていただきます。
5	史跡の完全公有地化はいつごろになりますか。公有地になって初めて本格的に整備に着手できるのではないかと。史跡整備前であっても、ガイダンス施設(案内所)は必要と考えます。(見学者のためのガイダンスや休憩スペース・トイレ)。	市有地の公有化は令和3年度より順次開始しており、令和7年度に完了する予定です。具体的な整備につきましては令和6年度策定予定の「整備基本計画」を策定したのちに着手することとなります。
6	将来的には史跡公園として活用することになると思いますので、その将来の完成図などもガイダンスやパンフレットにも表現して理解と協力を得る一助にして欲しい。	具体的な史跡の将来像等につきましては令和6年度に「整備基本計画」を策定する予定でありますので、ご意見を十分参考にさせていただき、その周知方法等を検討してまいります。
7	長期の整備保存にあっては地域住民の長期間にわたっての協力がいちばん重要になります。地域住民と行政の連携を密にして、一体となった事業推進に御留意をお願いします。地域住民の熱い思いが持続していくように。村上市民共有の財産とはいえ、保存のための作業などには先ず地元住民の協力が中心となる。先行の2国史跡保存会の現状を見ても明らかである。	将来にわたる史跡の保存活用において、地域住民の方々のご協力は不可欠と考えております。本計画の中でも第8章第1節・第2節-3、第10章第2節-4で取り上げており、地域住民及び地域主体の各種団体と連携・協働を図ってまいります。
8	保存会と公民館との位置づけはどうなりますか。	

9	<p>整備計画を普及活用するためにも、要望があれば、職員による学校への出前授業や発掘体験などで子どもたちから、逆に家族に向かっての話題提供も活性化になるのではないのでしょうか。地域にあって、社会科の授業で、弥生の国史跡の発掘を体験できることはとても珍しいことだと思います。新たな話題性に着目できる機会です（郷土を誇る）。</p>	<p>ご意見につきましては第8章第2節に「1. 学校教育における活用」として取り上げており、学校との情報共有を図りながら、授業に取り入れやすいような内容の検討を進めてまいります。貴重なご意見として参考にさせていただきます。</p>
10	<p>史跡見学者の駐車場の指定が必要です。</p>	<p>駐車場につきましては本計画でもその必要性について「第5章 山元遺跡の現状と課題」でも取り上げており、史跡東側の導入部として活用が期待される旧神納東小学校跡地の利用等について、今後関係部署と調整・連携を図ってまいります。</p>
11	<p>一人でも多くの住民に理解してもらうために「国指定 山元遺跡」かわら版のようなものを年1～2回発行して新しい情報を発信する。活動し続ける年間のにぎわい報告書となる。</p>	<p>ご意見につきましては、史跡の活用における成果の周知方法を検討する際に参考にさせていただきます。</p>
12	<p>学校や地域住民の交流の機会の一つとして、遺跡の上から見える田に古代米の栽培や田植えから収穫祭に至るまで広場を中心に一緒に行う。学校と地域住民との交流の機会のひとつ。</p>	<p>ご意見につきましては史跡の活用の取り組みを検討していく際に参考にさせていただきます。</p>
13	<p>中世の城跡などと違って、弥生時代の後期にあっては、どのようにして、どこから来た人たちがこの地で生活していたのか、そのルートやルーツの探索も興味をひくのではないか。</p>	<p>本史跡の性格等についてはこれまでの調査・研究から現時点では、第3章に記載した内容としておりますが、ご指摘の点につきましては、非常に重要な視点と考えておりますので、今後も調査・研究を推進し、成果を周知してまいります。</p>
14	<p>交流や交易には交換の産物が必要な筈であるが、このムラはいったい何をもって交易がなされたのか知りたいと思う。また、交易の地に選ばれるにはモノだけではなく、ヒトの力も大きな影響力があると思う。ムラの調査に興味があります。</p>	

15	南限である北の文化や北限である北陸や西の文化のそれぞれの中心的な役割をはたしたと思われる遺跡の見学ツアーなどで知識を深めていくことも必要と思われる。	ご意見につきまして、他の遺跡や関連する周辺自治体と連携することは、本史跡を理解する上で必要と考えております。今後、史跡の活用の充実を図っていく際に参考にさせていただきます。
16	国指定3史跡の簡易な紹介でもいいので、移住者募集の環境のウリの一つにも挙げてほしい。現代版の異文化交流の実現も可能かもしれない。豊かな大自然と食、加えて縄文と弥生文化の遺跡は「関係人口」を増やす武器にもなる。関係が深まれば、定住や企業のチャンスも訪れる。交流人口増加のプランのもう一つとして、都会の子供たちとの自然教室の体験。植樹をして毎年自分の植えた木を見に来てもらい手入れをする。	ご意見につきましては、今後、関係部局と情報共有及び連携を図りながら、こういった手法が可能か検討してまいります。
17	この立ち上げ期に史跡の勉強会（講習会）などをおして史跡の市民への周知と将来のガイドへの布石も考えられるのではないのでしょうか。	歴史講座や現地見学会のほか、遺物を用いた企画展、シンポジウム等を開催し、様々な年代の方が学ぶ機会を創出することを本計画に盛り込んでおり、それらを確実に実施していくことで市民へ史跡の周知を図ってまいります。 ガイド育成については、本計画期間の内は史跡の周知を第一としていることから、計画の中では触れておりませんが、その必要性は承知しておりますので、今後の取り組みの参考とさせていただきます。